

異国の地で築く 絆と成長と未来への想い ～入国後実習生の抱負～



ケインさん(右)
トッアンさん(中央)
ドックさん(左)

私たちは配属時に社長、社長の家族の方々と従業員の皆さんに暖かく歓迎して頂き感謝しています。仕事の研修中に4名のベトナム人先輩から「仕事内容、働き方、日本のルール」をきちんと教えていただき、だんだん仕事に慣れてきました。私たちはベトナムでの建設業界の経験がありますが、日本の建設に比べて異なることが多いです。毎日皆さんと一緒に働き、一生懸命勉強し、だんだんと経験を積んでいると思います。

実習期間が終わった後は、学んだことをベトナムで活かしたいと思っています。

今は夏で暑いので、外で行う建設の仕事は大変ですが、健康を管理し熱中症にならないよう水と栄養を十分に補給します。

また、私たちは仕事以外にも他の事もしてみたいと思っています。

第一は日本語です。日本語の能力を生かしたいので、3年後日本語能力試験3級を取得したいという希望があります。日本語が上達したら、仕事はもちろん、生活もしやすいと思うからです。第二は旅行です。日本の自然の景色はとても綺麗で、ベトナムでよく調べていました。日本にいる間に、日本全国の美しさを体験したいです。特に温泉とスキーを体験したいと思っています。今年の冬は東北のスキー場と温泉を回る予定でいます。

IPM担当者より…

最初会った時から、彼らは明るい人たちという印象を受けました。2ヶ月後に訪問した時には、3名とも一生懸命働いており、とても良い実習生という印象です。日本での生活は母国での生活と違い、慣れないことも沢山あるかとは思いますが、悩んだ際にはIPM職員へ相談していただき楽しい実習生活になることを願っています！

受入れ企業 プロフィール

株式会社三野宮工務店

宮城県朝栗原市の建築工事会社で、各種建築物の型枠工事を担っている。IPMの会員企業である協力会社の紹介を受けて、2016年からコロナ禍での入国制限なども経験しながら継続的にベトナム人材を受入れている。